

みんなげんき

令和元年
12月23日(月)
三郷小学校
ほげんだより



6年生・命の授業「赤ちゃん先生」から学んだこと

6年生は、2学期と3学期に8時間、保健の学習「病気の予防（がんの予防、性感染症の予防含む）」と、命の学習「あなたのいのちは宝物2」「赤ちゃん先生から学ぼう」を行っています。12月18日(水)には、10組の赤ちゃんとお母さんに来ていただき、「赤ちゃん先生から学ぼう」を学習しました。

グループ毎に赤ちゃんを抱っこしたり、お母さんが用意してくださった妊娠中の写真や「へその緒」を見ながらお話を聞いたりしました。後半は、5組のお母さんから「一人でバナナが食べられるようになった」「歩けるようになった」等、一つ一つの成長の喜びや、多くの人に助けられながら子育てをしている様子を伺いました。全員の赤ちゃんとお母さんと「ハイタッチ」をし、授業を終えました。



みんなの感想



赤ちゃんは、一つ一つの動きがとてもかわいかったです。その一つ一つがお母さんたちにとっては、とてもうれしいことです。私たちにはあたりまえのことが、赤ちゃんには、初めてすることで、そうやって人は成長していくのだと教えてもらいました。赤ちゃんを抱っこしたときは、とても人なつっこい子で、おだやかな気持ちになりました。流産になりそうだったのに、あんなに元気な子が生まれてきたのはすごいと思いました。お母さんの「生まれてきてほしい」という強い願いが伝わったのかなあと感じました。

私はお母さんに、たまにきつい言葉を使ってしまうけど、感謝しなければいけないと改めて思いました。貴重な体験ができてよかったです。

☆6の2



私は、たくさんの赤ちゃんやお母さん方に来ていただいて、出産する時の事や、育児の大変さを学びました。近くで赤ちゃんを見たときは、本当にかわいくて愛おしかったです。でも、お母さん方の話を聞いて、妊娠や出産、育児がどれだけ大変かが分かり、簡単な事じゃないと、改めて感じました。今、ここにある命は、本当に奇跡で、かけがえのない人だと実感しました。私にも、あんなにかわいいころがあったのでしょうか？お母さんやお父さん、私を育ててくれた人に感謝していきたいと思いました。 ☆6の2

今も、
かわいいよ



赤ちゃんとおふれあってみて、何もできなかった赤ちゃんが、「自分一人で、できるようになる」。これが「成長したこと」なのかと改めて分かりました。赤ちゃんが生まれ、成長するためには、お母さんだけでなく、周りの人に助けられていることにすごく感動しました。 ☆6の1



赤ちゃんはお母さんにとって、すごく大切な存在だと知りました。赤ちゃんが何か新しい事ができるようになると、お母さんたちはとても喜んでいて、赤ちゃんも「うれしい気持ちになる」のではないかと思います。赤ちゃんのお世話は、お母さんが寝る時間もとらずに、いっしょけんめい育ててくれていることが分かりました。 ☆6の2



今日、赤ちゃん先生の話聞いて思ったことは、赤ちゃんを産むには大変な想いをすることです。赤ちゃんを育てていくのは、簡単ではないということも改めて思いました。私もお母さんやお父さんに感謝したいです。とても赤ちゃんがかわいくて、足や手がとても小さくて驚きました。 ☆6の1

この授業を受けて思ったことは、赤ちゃんが生まれるまでの時間、楽しみや不安があることや、つわりで大変だということも分かりました。生まれた後も、眠れなかったり、色々なお世話がある事も分かりました。それでも「かわいい」という思いがあるから、がんばれることも分かりました。赤ちゃんが生まれるまでの写真をはり、日記を書いてアルバムみたいにしてほしいなと思いました。



今日の話聞いて、自分の親も苦労して自分を生んでくれたと思いました。だからもっと親と家族を大切にしようと思いました。 ☆6の2

赤ちゃんとおふれあって感じたことは、かわいいけど、お母さんたちはすごく大変だと思いました。そして、お母さんたちの話を聞いて、赤ちゃんを産んだり、育てたりするのは、すごく大変で、とても苦労しているなと思いました。自分も、周りの人の力を借りて育ててもらっていたので、感謝しようと思います。 ☆6の1

赤ちゃんを産んだり育てたりするのはすごく大変だなと思いました。時々テレビで自殺したというニュースを見るけど、そんなに簡単に死ぬなんていのちがもったいないと思いました。僕も、お母さんたちが苦労してこれまで育ててくれたので、これからも自分を大切にしようと思います。 ☆6の1



すてきな感想をありがとう！みんなげんきですごしてください。